

成果目標	節別	成果目標の概要	実績				実績				課題と今後の実施について						
■地域生活支援拠点等の整備	第3節	障がいのある人の地域生活を支援する機能（相談、体験の機会・場の提供、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり等）の集約等を行う拠点等について、その機能の充実を図ります。 【目標】 地域生活支援拠点等の機能の拡充のため、運協状況の検証及び検討を行います。 ①運用状況の検証及び検討の回数　年1回	地域生活支援拠点等の整備	緊急時対応を含めた短期入所6床と、強度行動障がいのある人の入所可能なグループホーム2棟の設置に加え、グループホーム1棟を整備し、更なる機能強化を推進するために、基幹相談支援センターを設置した。									今後も継続して実施する。				
			運用状況の検証及び検討の回数	検証及び検討回数（回）	2021年度	2022年度	2023年度										
				計画値	1	1	1										
				実績値	1	1	1										
				乖離値	100.0%	100.0%	100.0%										
■福祉施設から一般就労への移行	第4節	福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、2023（令和5）年度中に一般就労に移行する者の目標値を設定します。 【目標】 2019（令和元）年度の実績を基に、国の目標設定への到達を目標に就労支援の推進を図ります。 【目標値】 ①一般就労への移行者数 17人（移行13人・A型2人・B型2人） ②就労定着支援事業利用者 12人 ③市内の就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上の事業所数の割合 10割	①一般就労への移行者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	②就労定着支援事業の新規利用者	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	就労支援事業所や市の就労相談員等と連携し、継続的に支援をしていく。				
				計画値			17		計画値			12					
				実績値	15	11	18		実績値	6	9	2					
				乖離値			258.8%		乖離値			141.7%					
			③就労定着率8割以上の市内就労定着支援事業所の割合	移行率（％）	2021年度	2022年度	2023年度										
				計画値			100%										
				実績値	100%	100%	100%										
				乖離値			100.0%										
			■障がいのある子どもへの支援提供体制の整備等	第5節	障がいのある子どもを支援する体制を確保するため、児童発達支援センター等での専門的な支援体制等、地域支援のあり方を計画的に位置づけます。また、医療的ケアが必要な障がいのある子どもについても、包括的な支援を行います。 【目標】 児童発達支援センターを整備するとともに地域支援体制の構築を図り、ライフステージに沿った切れ目の無い一貫した支援を提供する体制を構築します。また、重症心身障害児や医療的ケア児への支援体制の強化を図ります。 ①児童発達支援センターの設置　1か所 ②保育所等訪問支援の実施　有 ③主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保　1か所 ④医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置及びコーディネーターの配置　有5人	障がいのある子どもに対する重層的な地域支援体制の構築	①児童発達支援センターの設置に向け、必要となる人員、設備及び運営に関する基準等について検討を行った。 ⇒令和5年10月に設置済み。 ②保育所等訪問支援の実施　有 ③主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保　1か所 ④医療的ケア児支援コーディネーター設置　3名									今後も障害のある子どもへの支援体制構築を図る。	

成果目標	節別	成果目標の概要	実績		課題と今後の実施について
■相談支援体制の充実・強化等	第6節	計画相談支援の対象者が原則的に障害福祉サービスを対象とするすべての利用者へ拡大したことに伴い、事業所数及び従事者数は増加しています。 その一方、1事業所あたりの相談支援専門員の数が少ない等の理由から、これら事業所を援助する等相談支援体制の更なる充実に向けた取り組みを行います。 【目標】 印西市地域自立支援協議会及び基幹相談支援センターを中心に、総合的・専門的な相談支援の実施及び地域の相談支援体制の強化を実施する体制の確保を図ります。 ①総合的・専門的な相談支援機関の設置 有 ②総合的・専門的な相談支援の実施 有 ③訪問等による専門的な指導・助言 3件 ④相談支援事業者の人材育成の支援 3件 ⑤相談機関との連携強化の取り組みの実施 3回	印西市地域自立支援協議会及び基幹相談支援センターを中心に、総合的・専門的な相談支援の実施及び地域の相談支援体制の強化を実施する体制の確保	印西市地域自立支援協議会 相談支援部会 重点施策として相談支援事業所連絡会を実施。基幹相談支援センター中心に地域の相談支援専門員同志の顔の見える関係づくり、悩みを共有できる場、研鑽・研磨の場を設置した。 （令和3年度）感染症対策として中止。 （令和4年度）2回実施（令和4年5月9日（月））、参加者：8名（4事業所）、内容：事例検討（2ケース） （令和5年1月20日（金）、参加者：9名（5事業所）、精神科訪問看護について、市内相談支援事業所の担当区域割りについて（令和5年度）2回実施（令和5年12月18日（月））、参加者：11名（8事業所）、内容市内新規事業所案内、市内事業所情報交換、市内事業所担当者地区割り（令和6年1月29日（月））、参加者：16名（7事業所）、事例検討（2ケース） ①総合的・専門的な相談支援機関の設置 有 ②総合的・専門的な相談支援の実施 有 ③訪問等による専門的な指導・助言 4件 ④相談支援事業者の人材育成の支援 4件 ⑤相談機関との連携強化の取り組みの実施 4回	今後も継続して実施する。
■障害福祉サービス等の質を向上させるための取り組みに係る体制の構築	第7節	近年、障害福祉サービス等の多様化、サービス事業所の増加に伴い、事業者が利用者に対して、真に必要なサービスを提供することがより一層求められることから、障害福祉サービス等の質の向上を図ります。 【目標】 障害福祉サービス等に係る各種研修の活用、障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を事業者と共有する体制の構築を図ります。 ①都道府県が実施する障害福祉サービス等に係る研修その他の研修への市村職員の参加人数 6人 ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 有1回	障害福祉サービス等に係る各種研修の活用、障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を事業者と共有する体制の構築	印西市地域自立支援協議会 相談支援部会 重点施策として相談支援事業所連絡会を実施。基幹相談支援センター中心に地域の相談支援専門員等と障害福祉サービス等に係る事例検討会を行い、研鑽・研磨の場を設置した。 （令和3年度）感染症対策として中止。 （令和4年度）2回実施（令和4年5月9日（月））、参加者：8名（4事業所）、内容：事例検討（2ケース） （令和5年1月20日（金）、参加者：9名（5事業所）、精神科訪問看護について、市内相談支援事業所の担当区域割りについて（令和5年度）2回実施（令和5年12月18日（月））、参加者：11名（8事業所）、内容市内新規事業所案内、市内事業所情報交換、市内事業所担当者地区割り（令和6年1月29日（月））、参加者：16名（7事業所）、事例検討（2ケース） ①虐待防止に係る研修への参加（令和3年度）3人（子ども発達センター2人、障がい福祉課支援係1人）（令和4年度）4人（子ども発達センター1人、障がい福祉課支援係3人）（令和5年度）4人（子ども発達センター1人、障がい福祉課支援係3人） ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 有	今後も継続して実施する。

印西市障害福祉計画 事業評価【第2章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■居宅介護（ホームヘルプサービス） 〔介護給付〕	障害者福祉サービス	居宅介護支援員（ホームヘルパー）が障がいのある人の居宅を訪問し、入浴、排せつまたは食事の介護等を行います。	居宅介護	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	居宅介護	延利用時間 (時間／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	95	95	95		計画値	1,330	1,425	1,520	
				実績値	84	101	98		実績値	1,454	1,555	1,524	
				乖離値	88.4%	106.3%	103.2%		乖離値	109.3%	109.1%	100.3%	
■重度訪問介護　〔介護給付〕	障害者福祉サービス	重度の肢体不自由者または重度の知的障がいもしくは精神障がいにより、行動上著しい困難を有し、常時介護を要する方に対し、居宅における入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動中の介護等を総合的にを行います。	重度訪問介護	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	重度訪問介護	延利用時間 (時間／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	2	2	2		計画値	560	560	560	
				実績値	3	3	5		実績値	584	843	1,151	
				乖離値	150.0%	150.0%	250.0%		乖離値	104.3%	150.5%	205.5%	
■同行援護　〔介護給付〕	障害者福祉サービス	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する方に対し、移動及びそれに伴う外出先において、必要な視覚的情報の支援や移動の援護、排泄・食事等の介護その他外出する際に必要とする援助を行います。	同行援護	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	同行援護	延利用時間 (時間／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	11	12	13		計画値	185	200	215	
				実績値	11	12	13		実績値	183	210	234	
				乖離値	100.0%	100.0%	100.0%		乖離値	98.9%	105.0%	108.8%	
■行動援護　〔介護給付〕	障害者福祉サービス	知的障がいまたは精神障がいにより行動上著しい困難を有し、常時介護を要する方に対して、行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護等を行います。	行動援護	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	行動援護	延利用時間 (時間／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	25	26	27		計画値	450	520	590	
				実績値	29	33	38		実績値	687	594	615	
				乖離値	116.0%	126.9%	140.7%		乖離値	152.7%	114.2%	104.2%	
■重度障害者等包括支援　〔介護給付〕	障害者福祉サービス	常時介護を要する障がいのある人で介護の必要の程度が著しく高い方に対し、居宅介護その他の障害福祉サービスを包括的に提供します。	重度障害者等包括支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	重度障害者等包括支援	延利用時間 (時間／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	1	1	1		計画値	420	420	420	
				実績値	0	0	0		実績値	0	0	0	
				乖離値	0.0%	0.0%	0.0%		乖離値	0.0%	0.0%	0.0%	

印西市障害福祉計画 事業評価【第2章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■生活介護〔介護給付〕	障害者福祉サービス	常時介護を必要とする障がいのある人に対し、主として昼間において、障害者支援施設等で行われる入浴、排せつまたは食事の介護、創作的活動または生産活動の機会の提供等を行います。	生活介護〔介護給付〕	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	生活介護〔介護給付〕	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	175	180	190		計画値	3,500	3,600	3,800	
				実績値	179	187	190		実績値	3,196	3,328	3,423	
				乖離値	102.3%	103.9%	100.0%		乖離値	91.3%	92.4%	90.1%	今後も継続して実施する。
				個所数	2021年度	2022年度	2023年度						
				計画値	7	8	9						
				実績値	6	5	6						
				乖離値	85.7%	62.5%	66.7%						
■自立訓練（機能訓練）〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	身体障がいのある人を対象として、理学療法や作業療法等の身体的リハビリテーションや歩行訓練、コミュニケーション・家事等の訓練を実施するとともに、日常生活上の相談支援、関係サービス機関との連絡・調整を通じて地域生活への移行を目指します。	自立訓練（機能訓練）	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	自立訓練（機能訓練）	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	4	4	4		計画値	60	60	60	
				実績値	1	0	3		実績値	15	0	19	
				乖離値	25.0%	0.0%	75.0%		乖離値	25.0%	0.0%	31.7%	
■自立訓練（生活訓練）〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	知的障がいのある人・精神障がいのある人を対象として、食事や家事等の日常生活能力向上のための支援を実施するとともに、日常生活上の相談支援、関係サービス機関との連絡・調整を通じて地域生活への移行を目指します。	自立訓練（生活訓練）	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	自立訓練（生活訓練）	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	30	35	40		計画値	300	350	400	
				実績値	37	42	46		実績値	299	251	315	
				乖離値	123.3%	120.0%	115.0%		乖離値	99.7%	71.7%	78.8%	
■就労移行支援〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	企業等への就職または在宅での就労・起業を希望する65歳未満の障がいのある人に対し、一定期間（2年間）にわたり、事業所内や企業における生産活動等の機会を通じて就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。また、適性や意向にあった職場探しや就労後の職場定着のための支援を行います。	就労移行支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	就労移行支援	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	65	70	75		計画値	650	700	750	
				実績値	74	77	74		実績値	813	896	776	
				乖離値	113.8%	110.0%	98.7%		乖離値	125.1%	128.0%	103.5%	
■就労継続支援（A型）〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	次の①～③に該当する65歳未満の障がいのある人に対し、事業所との雇用契約に基づく生産活動等を通じて就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。また、就労に必要な知識・能力が備わった方には一般就労に向けた支援を行います。 ①就労移行支援事業を利用しても企業等の雇用に結びつかなかった方 ②特別支援学校の卒業後就職活動を行っても企業等の雇用に結びつかなかった方 ③就労経験はあるが現在雇用関係の状態にない方	就労継続支援（A型）	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	就労継続支援（A型）	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も実施していく。
				計画値	40	43	46		計画値	525	570	615	
				実績値	37	55	56		実績値	627	696	854	
				乖離値	92.5%	127.9%	121.7%		乖離値	119.4%	122.1%	138.9%	

印西市障害福祉計画 事業評価【第2章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■就労継続支援（B型）〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	次の①～③に該当する障がいのある人に対し、雇用契約を結ばずに生産活動等の機会を提供します。また知識・能力の高まった方に就労に向けた支援を行います。 ①企業等や就労継続支援事業（A型）での就労経験を持つものの年齢や体力の面で雇用されることが困難となった方 ②就労移行支援事業を利用して企業等や就労継続支援事業（A型）の雇用に結びつかなかった方 ③①、②に該当しないものの50歳に達している方、または試行の結果、企業等の雇用、就労移行支援事業や就労継続支援事業（A型）の利用が困難と判断された方	就労継続支援（B型）	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度	就労継続支援（B型）	利用人日 （延人日／月）	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	90	95	100		計画値	1,250	1,350	1,450	
				実績値	99	112	135		実績値	1,267	1,382	1,620	
				乖離値	110.0%	117.9%	135.0%		乖離値	101.4%	102.4%	111.7%	
■就労定着支援〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	就労移行支援等の利用を経て一般就労へ移行した障がいのある人で、就労に伴う環境の変化により生活面の課題が生じている人に対し、相談や連絡調整等、課題解決に向けて必要となる支援を行います。	就労定着支援	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	18	21	24						
				実績値	18	17	16						
				乖離値	100.0%	81.0%	66.7%						
■療養介護〔介護給付〕	障害者福祉サービス	医療を要し、常時介護を必要とする障がいのある人のうち、主として昼間において、病院等で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行います。	療養介護〔介護給付〕	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	9	9	9						
				実績値	6	5	5						
				乖離値	66.7%	55.6%	55.6%						
■短期入所（ショートステイ）〔介護給付〕	障害者福祉サービス	居宅において介護を行う方の疾病その他の理由により、十分な介護ができない場合に、障がいのある人に短期間入所していただき、入浴、排せつまたは食事の介護等を行います。	短期入所（福祉型）	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度	短期入所（福祉型）	利用人日 （延人日／月）	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	85	87	89		計画値	400	435	445	
				実績値	49	65	75		実績値	151	192	269	
				乖離値	57.6%	74.7%	84.3%		乖離値	37.8%	44.1%	60.4%	
	障害者福祉サービス		短期入所（医療型）	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度	短期入所（医療型）	利用人日 （延人日／月）	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	10	10	10		計画値	40	40	40	
				実績値	4	4	3		実績値	24	3	2	
				乖離値	40.0%	40.0%	30.0%		乖離値	60.0%	7.5%	5.0%	
■自立生活援助〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	施設やグループホームを利用していた障がいのある人で、一人暮らしの人に対して、定期的な訪問を行い、生活面での課題はないか、体調に変化はないか等について確認を行い、必要な助言や医療機関等との連絡調整を行います。	自立生活援助	利用者数 （実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	4	4	4						
				実績値	0	0	0						
				乖離値	0.0%	0.0%	0.0%						

印西市障害福祉計画 事業評価【第2章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■共同生活援助（グループホーム） 〔訓練等給付〕	障害者福祉サービス	就労し、就労継続支援等の日中活動を利用している障がいのある人が地域において自立した生活を営むうえで必要な居住の場を提供し、主に夜間において入浴、排泄または食事の介護、相談等の日常生活上の援助を行います。	共同生活援助（グループホーム）	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	共同生活援助（グループホーム）	箇所数	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	95	100	105		計画値	15	16	17	
				実績値	125	135	161		実績値	19	19	23	
				乖離値	131.6%	135.0%	153.3%		乖離値	126.7%	118.8%	135.3%	
■施設入所支援（施設での夜間の支援） 〔介護給付〕	障害者福祉サービス	施設に入所する障がいのある人に対し、主に夜間において、居住の場の提供、入浴、排せつ、食事等の介助、生活等に関する相談・助言のほか日常生活上の支援を行います。生活介護、自立訓練または就労移行支援等の日中活動と併せて、夜間等におけるサービスを提供することで障がいのある人の日常生活を一体的に支援します。	施設入所支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	34	33	32						
				実績値	37	38	39						
				乖離値	108.8%	115.2%	121.9%						
■計画相談支援 〔計画相談支援給付〕	障害者福祉サービス	①サービス利用支援 障害福祉サービス等の申請に係る支給決定前に、サービス等利用計画案を作成します。支給決定後には、サービス事業者等との連絡調整等を行うとともに、サービス等利用計画を作成します。 ②継続サービス利用支援 支給決定されたサービス等の利用状況を検証（モニタリング）し、サービス事業者等との連絡調整等を行います。 （注）①②とも「指定特定相談支援事業者」が行います。	計画相談支援	利用者数 (延人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	97	107	117						
				実績値	114	134	137						
				乖離値	117.5%	125.2%	117.1%						
■地域移行支援 〔地域相談支援給付〕	障害者福祉サービス	障害者支援施設、精神科病院、児童福祉施設を利用する18歳以上の者等を対象として、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出への同行支援、住居確保、関係機関との調整等を行います。	地域移行支援	利用者数 (延人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	4	4	4						
				実績値	3	3	9						
				乖離値	75.0%	75.0%	225.0%						
■地域定着支援 〔地域相談支援給付〕	障害者福祉サービス	居宅において単身で生活している障がいのある人等を対象に常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行います。	地域定着支援	利用者数 (延人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	2	2	2						
				実績値	0	0	0						
				乖離値	0.0%	0.0%	0.0%						

印西市障害福祉計画 事業評価【第3章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■児童発達支援	障害児通所支援	未就学児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行います。	児童発達支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	児童発達支援	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	270	280	290		計画値	1,250	1,300	1,350	
				実績値	223	242	283		実績値	1,267	1,305	1,547	
				乖離値	82.6%	86.4%	97.6%		乖離値	101.4%	100.4%	114.6%	
■医療型児童発達支援	障害児通所支援	未就学児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うとともに治療を行います。	医療型児童発達支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	医療型児童発達支援	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	4	4	4		計画値	10	10	10	
				実績値	0	0	0		実績値	0	0	0	
				乖離値	0.0%	0.0%	0.0%		乖離値	0.0%	0.0%	0.0%	
■放課後等デイサービス	障害児通所支援	就学児に対して、放課後や夏休み等に生活能力改善のための訓練を継続的に提供し、障がいのある子どもの自立を促進します。	放課後等デイサービス	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	放課後等デイサービス	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	200	210	220		計画値	2,000	2,100	2,200	
				実績値	216	250	294		実績値	1,726	2,028	2,188	
				乖離値	108.0%	119.0%	133.6%		乖離値	86.3%	96.6%	99.5%	
■保育所等訪問支援	障害児通所支援	専門家が障がいのある子どものいる保育所等を訪問し、障がいのある子どもや保育所等のスタッフに対し、障がいのある子どもが集団生活に適應するための支援を行います。	保育所等訪問支援	利用者数（実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度	保育所等訪問支援	利用人日（延人日／月）	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	4	4	4		計画値	6	6	6	
				実績値	6	10	27		実績値	5	7	25	
				乖離値	150.0%	250.0%	675.0%		乖離値	83.3%	116.7%	416.7%	
■居宅訪問型児童発達支援	障害児通所支援	重度の障がい等の状態にあり、障害児通所支援を利用するために外出することが著しく困難な障がいのある子どもに対し、居宅を訪問して日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を提供します。	居宅訪問型児童発達支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度	居宅訪問型児童発達支援	利用人日 (延人日／月)	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	10	10	10		計画値	50	50	50	
				実績値	0	0	0		実績値	0	0	0	
				乖離値	0.0%	0.0%	0.0%		乖離値	0.0%	0.0%	0.0%	
■障害児相談支援（計画相談支援給付）	相談支援給付	①障害児支援利用援助 障害児通所支援申請に係る支給決定前に、障害児支援利用計画案を作成します。支給決定後にはサービス事業者等との連絡調整等を行うとともに、障害児支援利用計画を作成します。 ②継続障害児支援利用援助 支給決定されたサービス等の利用状況を検証（モニタリング）し、サービス事業者等との連絡調整等を行います。	障害児相談支援	利用者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	35	40	45						
				実績値	49	51	71						
				乖離値	140.0%	127.5%	157.8%						
■医療的ケア児に対する関連分野の支援		医療的ケア児に対する総合的な支援体制の構築に向けて、関連分野の支援を調整するコーディネーターとして養成された相談支援専門員等の配置促進を図ります。	コーディネーター配置	配置者数 (実人／月)	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	3	4	5						
				実績値	3	3	3						
				乖離値	100.0%	75.0%	60.0%						

印西市障害福祉計画 事業評価【第4章】

節内容	節別	施策の方針等	事業実績										事業課題と今後の実施について
発達に障がいのある人等に対する支援の実績と見込み	第1節	〔 施策の方針 〕 発達障がいの早期発見・早期支援には、発達に障がいのある人等及びその家族等への支援が重要であることから、保護者等が子どもの発達障がいの特性を理解し、必要な知識や方法を身に付けるため、ペアレントプログラムやペアレントトレーニング、ピアサポート活動等を通じて支援体制の充実を図ります。 〔 活動指標の算出方法 〕 2019（令和元）年度における類似する事業の実績等を踏まえ、調整を行いました。	令和3年度から令和5年度は発達に障がいのある人等及びその家族等への支援を目的に印西市精神障がい理解促進講座を開催した。 （全3回のうち1回実施。 講座名：発達障害の理解について 参加者：市民（家族、当事者、関係機関等） 【参加人数】 令和3年度 10名 令和4年度 13名 令和5年度 25名										今後も継続して実施する。
			ペアレントトレーニングやペアレントプログラム等の支援プログラム等の受講者数	受講者数 （実人／年）	2021年度	2022年度	2023年度	ペアレントメンターの登録人数	登録人数 （実人／年）	2021年度	2022年度	2023年度	
				計画値	30	40	50		計画値			1	
				実績値	0	0	30		実績値	0	0	0	
				乖離値	0.0%	0.0%	60.0%		乖離値			0.0%	
			ピアサポートの活動への参加人数	参加人数 （実人／年）	2021年度	2022年度	2023年度						
				計画値			20						
				実績値	0	0	0						
				乖離値			0.0%						

印西市障害福祉計画 事業評価【第5章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績					事業課題と今後の実施について	
■理解促進研修・啓発事業	地域生活支援事業	地域住民に対して、障がいのある人への理解を深めるための研修や啓発活動等を行います。 ①市民講座の開催 障がいを理解するために、市民を対象に市民講座を開催します。 ② 障がい教育の充実 障がいのある人が地域社会に受け入れられやすくなるように障がい教育を充実させていきます。 ③地域活動の充実 障がい者作品展等とおして、障がいのある人とふれあい、障がいへの理解が促進され、かつ障がいのある人が参加しやすいような地域活動を行います。	理解促進研修・啓発事業	(ア) 市民を対象に、精神障害や発達障害の理解を目的としたソーシャルスキルトレーニング講座や精神障がい理解促進講座を実施した。 (イ) 市民を対象とした障害者理解の啓発物として、ヘルプマークに関するティッシュを作成し、配布した。 (ウ) 障がいへの理解が促進されるようアートフェス（障害者作品展）を開催した。							今後も継続して実施する。		
■自発的活動支援事業	地域生活支援事業	障がいのある人等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障がいのある人自身、その家族（親・きょうだい等）、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援します。	自発的活動支援事業	印西市デイクアクラブにて、障がいのある方や地域住民等が主体的に活動できる場を提供し、実施した。							今後も継続して実施する。		
■相談支援機能強化事業・基幹相談支援センター等機能強化事業	地域生活支援事業	相談支援事業が適正かつ円滑に実施されるよう、一般的な相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員を配置し、相談支援機能の強化を図ります。 また、市及び関係機関、相談支援事業所等の支援機関が障がいのある人の情報を共有するため、基幹相談支援センターを中心として連携を図りながら相談に応じています。	市町村相談支援機能強化事業	実施状況（有無）	2021年度	2022年度	2023年度	基幹相談支援センター	設置数	2021年度	2022年度	2023年度	今後も継続して実施する。
				計画値	有	有	有		計画値	1	1	1	
				実績値	有	有	有		実績値	1	1	1	
				乖離値					乖離値	100.0%	100.0%	100.0%	
■成年後見制度利用支援事業	地域生活支援事業	障害福祉サービスの利用等の観点から、成年後見制度の利用が有効と認められる知的または精神に障がいのある人に対し、権利擁護を図ることを目的として成年後見制度の利用を支援します。	成年後見制度利用支援事業	市長申立及び後見人等報酬助成を行った。 令和3年度は市長申立0件、報酬助成6件（1, 375, 214円） 令和4年度は市長申立2件、報酬助成8件（1, 355, 049円） 令和5年度は市長申立0件、報酬助成2件（ 499, 000円）							成年後見に関する相談に応じて必要な情報や助言を提供するために、中核機関を設置し、関係機関と連携して、当事業の周知していく。 令和5年度から印西市社会福祉協議会に中核機関を設置済。		
■成年後見制度法人後見支援事業	地域生活支援事業	障がいのある人の権利擁護を図ることを目的として、成年後見制度における後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保できる体制を整備するとともに、市民後見人の活用も含めた法人後見の活動を支援します。また、社会福祉課・高齢者福祉課と連携を図り、法人後見の活動を支援します。	成年後見制度法人後見支援事業	高齢者福祉課と連携を図り、法人後見の活動を支援していく。							関係機関との協議を継続し、支援していく。		
■意思疎通支援事業（手話通訳者の設置・派遣、要約筆記者の派遣）	地域生活支援事業	聴覚、言語機能、音声機能、視覚その他の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がいのある人の円滑な意思疎通のために、障がい福祉課に手話通訳者（要約筆記を含む）を設置し、市役所内での申請手続き等における手話通訳等を行います。 また、利用者からの申請により、市登録の手話通訳者・要約筆記者を派遣します。	意思疎通支援事業	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	24	26	28						
				実績値	17	17	20						
				乖離値	70.8%	65.4%	71.4%						
■手話奉仕員養成研修事業	地域生活支援事業	聴覚障がいのある人等との交流活動の促進、市町村の広報活動等の支援者として期待される、日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成します。	手話奉仕員養成研修事業	受講者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度					今後も継続して実施する。	
				計画値	7	7	7						
				実績値	3	3	8						
				乖離値	42.9%	42.9%	114.3%						

印西市障害福祉計画 事業評価 【第5章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績				事業課題と今後の実施について		
■日常生活用具給付等事業	地域生活支援事業	重度の身体・知的・精神障がいのある人の日常生活上の便宜を図ることを目的として、必要とする方に、介護・訓練支援用具、在宅療養等支援用具、排せつ管理支援用具、自立生活支援用具、情報・意思疎通支援用具を給付するほか、福祉電話・FAX等を貸与します。 住宅面では、手すりの取付け、段差の解消、引き戸等への扉の取替え、洋式便所等への取替え等住環境の改善を行う場合、居住生活動作補助用具の購入費及び改修工事費の一部を給付します。	介護・訓練用支援用具	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	自立生活支援用具	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	周知、利用促進に努め、引き続き事業を継続していく。
				計画値	5	5	5		計画値	10	10	10	
				実績値	4	1	4		実績値	6	8	10	
				乖離値	80.0%	20.0%	80.0%		乖離値	60.0%	80.0%	100.0%	
			在宅療養等支援用具	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	情報・意思疎通支援用具	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	周知、利用促進に努め、引き続き事業を継続していく。
				計画値	10	10	10		計画値	25	25	25	
				実績値	13	9	6		実績値	25	18	28	
				乖離値	130.0%	90.0%	60.0%		乖離値	100.0%	72.0%	112.0%	
			排せつ管理支援用具	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	住宅改修費給付事業	給付等件数（件）	2021年度	2022年度	2023年度	周知、利用促進に努め、引き続き事業を継続していく。
				計画値	155	155	155		計画値	2	3	4	
				実績値	165	179	183		実績値	1	2	3	
				乖離値	106.5%	115.5%	118.1%		乖離値	50.0%	66.7%	75.0%	
■移動支援事業	地域生活支援事業	屋外での移動が困難な障がいのある人について、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出（通勤・通学等、通年かつ長期にわたる外出等を除く）で、原則として1日8時間程度の範囲で用務を終えるものについて、外出の支援を行います。	移動支援事業	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度	移動支援事業	利用時間数（時間）	2021年度	2022年度	2023年度	事業の充実に努め、引き続き事業を継続していく。
				計画値	114	116	118		計画値	8,707	8,859	9,012	
				実績値	90	101	105		実績値	6,750	7,778	8,039	
				乖離値	78.9%	87.1%	89.0%		乖離値	77.5%	87.8%	89.2%	
■地域活動支援センター機能強化事業	地域生活支援事業	地域活動支援センターⅠ型では、相談支援事業に加え、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民のボランティア育成、障がいに対する理解促進を図るための普及啓発等の事業を実施します。 千葉県においては、2006（平成18）年度末までは「経過的精神障害者地域生活支援センター事業」として事業を継続していましたが、県内の精神障害者地域生活支援センターを2007（平成19）年度より地域活動支援センターⅠ型として位置づけ、各市町村の運営費負担により事業を継続・展開しています。	Ⅰ型	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度					事業所と連携を図りながら引き続き事業を継続していく。	
				計画値	7	8	9						
				実績値	10	5	6						
				乖離値	142.9%	62.5%	66.7%						
	地域生活支援事業	地域活動支援センターⅡ型では、利用者に対し創作的活動・生産機会を提供するとともに、雇用・就労が困難な在宅の障がいのある人に対し、機能訓練、社会適応訓練等のサービスを実施します。	Ⅱ型	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度					事業所と連携を図りながら引き続き事業を継続していく。	
				計画値	19	19	19						
				実績値	19	19	18						
				乖離値	100.0%	100.0%	94.7%						
	地域生活支援事業	地域活動支援センターⅢ型では、利用者に対し創作的活動・生産機会を提供するとともに、社会との交流の促進等のサービスを実施します。	Ⅲ型	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度					事業の充実に努め、事業所と連携を図りながら引き続き事業を継続していく。	
				計画値	55	60	65						
				実績値	34	4	4						
				乖離値	61.8%	6.7%	6.2%						

印西市障害福祉計画 事業評価【第5章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績				事業実績	事業課題と今後の実施について	
■訪問入浴サービス事業	地域生活支援事業	居宅において常に臥床（がしょう）し、自宅で入浴することが困難な65歳未満の寝たきりの心身障がいのある人（手帳所持者）の身体の清潔の保持、心身機能の維持等を図るため、移動入浴車を派遣し入浴サービスを提供します。派遣回数は対象者1人につき週2回以内、利用者負担は1割の自己負担となります。	訪問入浴サービス事業	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度		委託先事業所と情報共有など連携を綿密に取り、一人ひとりに適したサービスを提供していく。
				計画値	10	11	12		
				実績値	6	4	5		
				乖離値	60.0%	36.4%	41.7%		
■日中一時支援事業	地域生活支援事業	障がいのある人の家族の就労支援及び障がいのある人等を日常的に介護している家族の一時的な休息のため、一時的な見守り等の支援が必要と認められる障がいのある人に対し、日中における活動の場を確保し、見守り・社会に適應するための日常的な訓練その他市町村が認めた支援を行います。本市では、障害児放課後対策事業のほか、NPO法人等への委託により日中一時支援事業を展開していきます。	日中一時支援事業（印西市立クリオネクラブを除く）	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度		引き続き事業展開していく。
				計画値	170	175	180		
				実績値	156	164	171		
				乖離値	91.8%	93.7%	95.0%		
■障害児放課後対策事業（印西市立クリオネクラブ）	地域生活支援事業	市内在住の障がいのある子どもが放課後や学校休業日を友達等と過ごす憩いの場所とすること、及び家族の就労・一時的な休息を目的としています。	障害児放課後対策事業（印西市立クリオネクラブ）	利用者数（実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度		令和2年度から7年度までは、指定管理者を継続する。今後は、通所支援サービスを提供する民間事業所の状況を確認しながら、廃止を検討する。
				計画値	25	25	25		
				実績値	22	35	29		
				乖離値	88.0%	140.0%	116.0%		
■芸術・文化講座開催等事業（障がい者作品展）	地域生活支援事業	障がいのある人の芸術・文化活動を振興するため、作品展や音楽会等芸術・文化活動の発表の場を設けるとともに、障がいのある人の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行います。本市では、年に1回開催している「印西市障がい者作品展（いんざいアートフェス）」を本事業に位置づけます。	芸術・文化講座開催等事業	実施箇所数（箇所）	2021年度	2022年度	2023年度		今後も継続して実施する。
				計画値	1	1	1		
				実績値	1	1	1		
				乖離値	100.0%	100.0%	100.0%		
■障害者自動車運転免許取得助成事業	地域生活支援事業	身体障がいのある人・知的障がいのある人で免許の取得により就労が見込まれる等、社会活動への参加に効果があると認められる方に対し、自動車運転免許の取得に要した費用（入所料、教材費、適性検査費、教習料、検定料、仮免許取得料その他必要経費）の3分の2以内（上限10万円）を助成します。	障害者自動車運転免許取得助成事業	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度		今後も継続して実施する。
				計画値	2	2	2		
				実績値	4	1	1		
				乖離値	200.0%	50.0%	50.0%		
■身体障害者用自動車改造費助成事業	地域生活支援事業	重度の身体障がいのある人（上肢、下肢または体幹の障害等級が1、2級の方）が就労等に伴い、自ら所有し運転する自動車の操向装置（ハンドル）及び駆動装置（アクセル、ブレーキ）等の一部を改造する必要がある場合、その改造に要する費用の一部（上限10万円）を助成します。	身体障害者用自動車改造費助成事業	利用者数（実人）	2021年度	2022年度	2023年度		今後も継続して実施する。
				計画値	2	2	2		
				実績値	0	2	1		
				乖離値	0.0%	100.0%	50.0%		
■更生訓練費給付事業	地域生活支援事業	社会復帰を促進することを目的として、就労移行支援事業または自立訓練事業を利用している方及び身体障害者更生援護施設（身体障害者療護施設を除く）に入所している方に更生訓練費を支給します。	更生訓練費給付事業	利用者数（実人／月）	2021年度	2022年度	2023年度		今後も継続して実施する。
				計画値	1	1	1		
				実績値	0	1	2		
				乖離値	0.0%	100.0%	200.0%		

印西市障害福祉計画 事業評価 【第5章】

種類	種別	事業概要(計画書)	事業実績		事業実績	事業課題と今後の実施について
■印西市救急医療情報キット配付事業	市単独	障がいのある人に対し、かかりつけ医療機関、持病、その他救急時に必要な情報を保管する「救急医療情報キット」を配付し、安全と安心を確保します。	印西市救急医療情報キット配付事業	R2年度 30件 R3年度 21件 R4年度 34件 R5年度 27件 障害者手帳交付時に説明し、必要な方には配付を行う。		今後も継続し、安全と安心の確保を図る。
■声の広報等発行事業	市単独	本市では、「広報いんざい」と「障がい福祉のしおり」を音訳CDにし、視覚に障がいのある人の世帯へ配布します。	声の広報等発行事業	H30年度 利用者 4名 R元年度 利用者 5名 R2年度 利用者 5名 R3年度 利用者 6名 R4年度 利用者 6名 R5年度 利用者 6名 「広報いんざい」のほか「障がい福祉のしおり」、「印西議会だより」を音訳した、DAISY録音図書を希望者へ提供した。		周知、利用促進に努め、引き続き事業を継続する。
■小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	市単独	小児慢性特定疾患児に日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図ります。	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	利用実績 R4年度 0件 R5年度 0件		周知、利用促進に努め、引き続き事業を継続する。